

第 6 5 号 奈良パンジー 2025 年（令和 7 年）秋号

パンジー通信

🔍 ホームページ	https://www.pansy-nara.net/
📘 フェイスブック	https://m.facebook.com/pansynokainara/
✂ エックス	https://twitter.com/pansy_nara_ld/

パンジーは、LD 及び ADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児（者）の親・本人の会です。

パンジー通信六十五号 目次

・ 全国 LD 親の会 近畿ブロック会議 R7.7.13	 2 ~ 3
・ 発達障害のある人や子の保護者交流会	 4
・ 大庭先生にいろいろ聞いてみよう会	
「自立～何から始めたらいい？」	 5
・ 勉強会「障害年金について知っておこう」	... 6
・ 土曜会青年部 夏のデイキャンプ	 7 ~ 8
・ プロ野球観戦報告	 9
・ パンジー各部活動報告	
運営部・小中高部・アド部（高卒相当以上）	
ピアカン、土曜会各部	 10 ~ 11
・ お知らせ 勉強会	
「わたしがいなくなったらわが子はどうなるの？」	
後見人について知っておこう	
	 12



皆様 こんにちは。パンジー代表の入船です。

今年は、会員相互の「聞いてみたいこと」を中心に、懇談会や研修会を開催しています。「大庭先生に聞いてみよう」では、比較的最近入会された会員さんが多く参加いただき、自立についてのお話を聞きました。また、研修会では「障害者年金」について講師に来て頂き、14名参加と関心の高さがありました。

障害者年金は、発達障害者でも「療育手帳」所持者は比較的承認されやすいですが、「精神障害者」は判定が厳しく、取得できた後も、更新手続きの煩雑さなど課題は解決していません。まだまだ、親の会の役割は続きます。

これからも、パンジーの会員相互はもとより、より多くの発達障害児・者を持つ親の方々の輪を広げていきましょう。

近畿ブロック会議報告

開催日時 2025 年 7 月 13 日(日) 13:00~17:00

開催方法 Zoom 開催

出席者 おたふく会(石本、中嶋)、翼(西田、吉田)、たつの子(清水、三島、神園)、明日葉(高畑)
はあとりんく(石原)、トムソーヤ(小林、高畑)、パンジー(入船、小西、中野)、
らっきょうの花(村田)、さんらいず(金岡)

理事・評議員(井上、齊藤、武政、山本) 計: 20 名 参加

欠席会 sky

【議題】

I. 第 41 回 NPO 法人全国 LD 親の会評議員会報告(資料 4)

1. 組織運営に関する審議

2. 事業実施に関する審議

(1) LD 等の発達障害に関する研究事業

(2) LD 等の発達障害に関する理解啓発事業

(3) LD 等の発達障害のある人及び家族等の支援事業

(4) LD 等の発達障害のある人に対する支援・制度の充実に向けた活動事業

II. 近畿ブロック確認事項

1) 会計報告(決算・予算(案))(資料 I)

決算は承認されました。

予算案は、今年度はブロック会費の集金しない事に決定したため、予算案を修正して議事録と一緒に送ります。

意見として、現在の繰越金が 17 万円あり、今年は青年つどいの会や研修会をしないため支出が少ない事が見込まれるためブロック会費の集金をやめました。(3 年間集金しないという意見もありましたが、多数決で今年度は中止とし、次年度検討することになりました。

2) 近畿ブロック体制について

・近畿ブロック担当者・会報送信先名簿の確認(資料 II)

変更のあった会を修正して議事録と一緒に送ります。

・当番表(評議員・理事・会計)新担当者の確認・紹介(資料 III)

R7・8 年理事:らっきょうの花 齊藤(1 年目) R7 年評議員:たつの子 山本(2 年目)

R7・8 年評議員:sky 武政 R7・8 年会計:sky 武政

3) 第 19 回総会・第 25 回公開フォーラムについて

・フォーラムのターゲットは学齢期

・テーマは「学齢期に向けての多様な学びについて」(仮)

学びについての支援の現状の捉え方に齟齬があると感じている。

ICT の活用についても、通常学級でのタブレットを活用した学びは拡大してきているようであるが、

学びにくさのある子どもに向けての個別最適な学びには繋がっていないように思うが、その認識にズレがあることの理解が現場に伝わっていない事が問題。

各自治体などですすんでいるところとそうでないところがある。と、言った内容を含めた話で検討していく。

・講師については、

遠藤隆平先生 (ICT×学校 全国で登壇する小学校教諭)

明日から使える ICT 実践紹介! / 教育論文優秀賞 / 公立小学校教諭 / Google 認定トレーナー / Canva 認定教育アンバサダー / デジタル推進委員 (デジタル庁) / 大学院にて学習指導や ICT について研究中 / 全国の学校・教委で講師登壇 & 共著出版!

岡 耕平先生 (滋慶医療科学大学)

生活・学習・就労に困難のある人の支援のために、テクノロジーによる代替手段や能力拡張、環境調整による困難状況の解消など、具体的な支援方法とその効果について研究しています。実際場面での人間の行動をふまえて問題を発見し、問題の背景にある人間の特性と環境との齟齬を解消することを目指します。

井上 賞子先生 (島根県公立学校教諭)

小学校の学級担任、通級指導教室担当を経て、平成19年度から特別支援学級を担当。特別支援教育士

山田 充先生

大阪府堺市の小学校で20年間通級指導教室を担当。現職の頃から現在まで堺市特別支援教育専門家チーム・年8回の通級指導研修を担当。退職後、広島県廿日市市教育委員会で特別支援教育アドバイザーに6年間就任する。現在、大阪市教育委員会インクルーシブ教育推進室で通級指導アドバイザーに就任。資格、特別支援教育士スーパーバイザー、認知リフレーミング士“アソシエイト”

などが、候補としてあがりました。テーマや講師については今後、実行委員会で決定していきます。

・オンライン開催であるからこそそのメリットを出していく! (講師も関西圏に限定せず、全国幅広く募っていくこととする。)

◎ 事前準備係として、講師テーマ・スケジュールなどを決めていく実行委員会の立ちあげる。

現時点で、理事の齊藤さん (らっきょうの花)・評議員の山本さん (たつの子)、評議員 武政 (sky) はあとりんく石原さんの4名は確定。その他の会より実行委員を募集する。

Ⅲ. その他

- 1) 各会の活動報告 (資料V)
- 2) 新加入 京都さんら紹介
- 3) 次回近畿ブロック会議

日時: 2026 年 3 月 15 日 13:00 ~ 17:00 開催方法: Zoom

<配布資料>

○評議員会

1. 公開フォーラム参加者アンケート
2. 後援申請書用紙 (正会員団体用)
3. 研修会参加者アンケート
4. NPO法人全国LD親の会 第41回評議員会 議事録

○近畿ブロック

- I. 2024年度決算・2025年度予算(案)
- II. 近畿ブロック担当者名簿
- III. 当番表 (評議員・理事・会計)
- IV. 各会活動報告



発達障害のある子や人の保護者交流会報告



7月12日(土)13時半から、お申込みいただいた一般の方3家族、パンジー会員で交流会を開催しました。

心身福祉センターで開催予定でしたが、諸事情により急遽、福祉パーク会議室での開催となりました。会場への案内や土曜会に参加する子どもたち、大庭先生への連絡など、会員の方々にご協力いただきました。ありがとうございました。おかげで、スムーズに交流会を開催することができました。

会員からは最初、4名が参加、その後3人加わり、つきっきりで勉強に付き合い続けたことでの息子の今の姿や、兄弟の特性の違いへの戸惑い、行き渋りや多動などの学校生活での困りごと、家出した息子から言われた言葉で親として気づいたことなど、それぞれの子育て経験を話した後、一般の方々のお話しをお聞きしました。

・小4、年中の息子。ASD、ADHDの診断を受けている小4の息子は授業がついていけない、じっとできないから勝手に特別支援の部屋に行ってしまう。登校班では、並べないことから上級生に責められる、クラスでは音楽の授業など取り出しのない授業で同級生からいろいろ言われるなどのことがある。また、家庭ではゲームがやめられない。

・大学1年生の息子。入学してほどなく通学しなくなっている。ゲームをし、昼夜逆転、風呂にも入らなくなっている。週1回はバイトをしている。本人に告知をしたほうが良いか。

・中1息子。中学になり成績がさがり、野球部、塾と多忙な生活、感情のコントロールができず、暴言や机をたたくなどの行動がある。来週、学校でカウンセリングを受け、発達検査を受ける予定。今後どう向き合ったらよいか。

会員からは子育て経験をもとに、我が家ではこんなことをしてみたてよかった、またこれはあまりよくなかった、パンジーの勉強会で学んだことを実践してみたことなど、いろいろな話しができました。

親子共々、ほっとできる居場所があることが大切、という話しの際は、同じ部屋で行われている土曜会青年部の活動をご覧いただきました。(福祉パークの会議室は広く、大庭先生には交流会と同じ部屋で行っていただきました)

成長するとともに子どもの言動が変わり、今までの接し方が通用しなくなったり、このやり方でよいのかと不安になったりします。今回、

・自分の思い、気持ちをうまく理解できず、言葉でうまく表現できない特性がある子への向き合い方

・子どもの苦手なこと、得意なことをより理解すること

・家庭だけで抱え込まず、話しを聞いてもらえる、聞きあえる居場所が親にも子にも必要であること

を、交流会を通じて参加者みんなが共通理解することができたと思います。

次回は11月に開催予定です。詳しくはホームページをご覧ください。

第2回 大庭先生に聞いてみよう会
『自立～何から始めたらいい?』



6月14日(土)13時半から心身福祉センター講習室(古びた和室!)にて、会員限定の勉強会を開催しました。土曜会開催日ということもあり、土曜会に参加している子ども(小学生から大学生)や成人の計7名と親8名が参加しました。

まず、大庭先生から「何をもって自立というのか」という問いの後、子どもを自立させるために親はどうしたらよいのかをお話しいただきました。

自立には「経済的自立」と「社会性の自立」があり、自己理解し他者へ自身のことを伝える力が必要、また、発達障害のある人は「自分の気持ちを伝える力」が弱い人が多いため、自立を目指すなら、まず自分の困っていることを言えないといけななど具体例をあげながら、小学生から成人30歳以上の子を持つ親に向けて、どんな力が大事か、親としてどんな心持ちが必要かなどをお話しいただきました。

今回、はじめて親と一緒に子どもたちも勉強会に参加しました。参加した本人たちは、親の思いや先生の話しを聞き、何かを感じとってくれていると思います。親子でお互いの思いを伝えるよいきっかけにもなりました。

～親の感想～

・大学進学後単位未修得や、就職してからの離職の経験談など聞かせて頂いて大変参考になりました。我が子は、自分の困り事を早めに周りに相談するなり頼ると言う事が苦手なようなので親以外に頼れる人や、相談にのってもらえる仲間や場をこれから一緒に探していけるように動いて行こうと思いました。

・息子と一緒に参加させて頂きました。今回のテーマは『自立について』という事でしたが、今年から息子がB型事業所で働き始めたのでより身近な問題としてお話を聞かせて頂きました。『自立』と一言と言っても家庭やその人によって変わってくる。家庭の中で役割を担い、それが自信や自立に繋がる。自信を持つこと、その為には経験が大事なんだと改めて感じました。

～子どもの感想～

・先生に急に振られてちょっと緊張しました。夫婦喧嘩は別れの合図ではなくて、仲良い印だと知りました。(高2男子)

次回は10月11日(土)「大庭先生と話そう会」を開催します。今、子育てで困っていること、不安に思っていることなど、気軽に先生とお話ししましょう。





勉強会 障害年金について知っておこう



9月13日（土）13時30分より福祉センター会議室にて、「発達障害のある人のための障害年金基礎知識」をテーマに勉強会を開催しました。参加者は会員14名で、講師にはあらし社労士事務所の荒木義雄先生をお迎えしました。

荒木先生は、認知度の低い障害年金制度の正しい理解を広め、制度の対象となる方が適切に受給できるよう、講義活動をされています。

勉強会では、「障害年金とは何か」についての基本的な説明、受給のための3つの要件、続いて、精神の障害に関する手続きのポイントをお話いただきました。

参加者から「障害年金の受給が以前よりも難しくなっているように感じる」との意見がありました。これに対し先生からは、最新の調査結果において不支給が増加していることから、申請が通りにくくなっている可能性もあるとの見解が示されました。

講義の後には質疑応答の時間が設けられ、参加者からは「医師に何度も診断書作成をお願いしているが、対象外と判断されてしまい書いてもらえない」といった切実な声が寄せられ、先生から今後の対応をお話していただきました。最後に先生からは、申請はあきらめず、自分だけで難しい場合は、専門家に相談する方法もありますとの助言もあり、参加者にとって大きな励みとなりました。

今回の勉強会は、制度の基本から実際の申請に至るまで、初心者にも分かりやすく丁寧な内容で、参加者の理解を深める貴重な機会となりました。

～参加者からの感想～

・ぼんやりとしか理解していなかった障害年金の仕組みを改めて学ぶことができました。まだ子どもは学生ですが、20歳になるまでに備えるべきことが見えました。ありがとうございました。

・これまではネット等で障害年金の仕組みを調べてみましたが、分かりにくかったり、疑問点など解消できなかったりでしたが今回、専門の社会労務士の先生から分かりやすいご講義を聞け、疑問点などにも直接答えて頂いたので理解も深まりました。

・障害年金の存在を知らなかったのも、こんな制度があることを詳しく教えていただけてありがたい機会でした！社労士さんから枠組のことを教えていただき、且つみなさんのお話からも実情や注意点など聞かせていただけたのでとても勉強になりました。申請に向けて動くのはまだ少し先ですが、またみなさんから役立つ情報をいただけたら嬉しいです。良い機会をいただきありがとうございました。



8月7日（木）に大庭先生と土曜会青年部が企画したデイキャンプを生駒山麓公園で11時半から開催しました。参加者は中高生や大学生など青年8人と兄弟1名、母親7名でした。毎月第2土曜日に集まって大庭先生と一緒に話し合い、日程、場所そして必要な材料を決め、当日に購入。本人たちが一人当たりの金額を計算し参加者に徴収します。

～スイカ①～

先月の土曜会青年部（中高生の部）で、バーベキューの時にスイカを食べよう！ということになり、「スイカは何個買うのか？」「1人どれくらい食べるのか？」「スイカは360度あるから1人何度くらいかな。」「何人参加するかわからないな。去年は何人くらいやったっけ？」「スイカ割りする？」「何で割るん？」「金属バット？」「ほうき？」などなど話す人、スマホで調べる人、黙ってゲームをしながら耳を傾ける人、どんどん話が脱線する人などが個性豊かな話し合いをし、いざ本場を迎え、購入したのは小玉スイカ一個。

～買い物に時間がかかる～

焼肉のタレを買うだけでも時間がかかります。辛口がよいのか甘口が良いのか、意見がまとまらず、迷って迷ってどちらも購入。

～やっとバーベキュー～

雨が心配されましたが降ることはなく、生駒山麓公園のバーベキュー場はとても涼しく良い風が吹いています。道具や食材を運び、炭に火をつけてうちわで仰ぎ、その間に野菜を切ってホイルに包むのですが、切り方がわからず適当に切ったキャベツは細切りで芯もそのまま。途中で他のことに気を取られてやめてしまい、半分残されたままのキャベツ……。焼いているうちに炭の火が消えても気づかず……。大庭先生はそのつど、今どうなっているのかを本人たちに確認していきます。

肉が焼き上がると本人たちよりまずは招待された母親や大庭先生に振る舞います。（本当は真っ先に自分たちが食べたくりますが我慢！）

～スイカ②～

バーベキューも終わり、スイカを食べることになりました。土曜会青年部会長K君は初めて切るスイカに「えー！できないできない！」と言い、戸惑い、転がるスイカをいきなり自分で切り始め……。大庭先生が「そんな時は、どうやって切ればいいのか？と聞けばいい。わからないことは相談する。」とアドバイス。半分、また半分と切り始めましたが、ここでまた「これからどうやって切ればいいのか……。」戸惑います。



みんなが平等に美味しく食べられるには、どこが一番おいしいか考えないといけないと大庭先生が皆に問いかけ「スイカはどこが一番美味しいでしょう？へたのほう？」挙手の後、誰も答えがわからずにいるので、「そんな時は調べるんだよ。」との先生の言葉で、スマホで「スイカの真ん中！」とわかり、みんなが真ん中を食べられるようにするには・・・を大学生の先輩が切り方を教えてくれて無事スイカを参加者全員分に切ることができました。

スイカを切ることは数学！

～大風呂そして解散～

その後、希望者は併設された大風呂に男子は大庭先生、女子は保護者の母一名と入浴。その後、集合し、土曜会青年部会長から挨拶。何を言えばよいのか戸惑いながらも「終わります！ありがとうございました！」と大きな声で言えました。みんなも「ありがとうございました。」とぺこり！無事、デイキャンプは終了しました。

～30年土曜会活動をしていて初めての出来事！！～

帰りがけに、Y君がバイト代を貯めて買ったTシャツを大庭先生にプレゼントしました。いつもありがとうの気持ちをこめて。

「30年土曜会やっていて初めてもらった！サイズもピッタリ！わー嬉しい！長いことやっていたら、こんなええこともあるんやな～!」と大庭先生は満面の笑みで、おさるのジョージのTシャツを受け取っていました。

～親は手出し口出し禁止～

本人たちから招待された母親たちは、ずっとお喋りしながら見守ります。デイキャンプの目的は、バーベキューや料理の経験を積むためのものではありません。自分で考える、わからなかったら相談する、やってみる、やってみる仲間を見守り、時には助ける。日々しないことをする中で、そんな経験をするのが目的です。親は手出し口出しをしたくなるけれど、ぐっと我慢。本人たちがしていることみひたすら見守るのがルールです。（でもやっぱり口を出したくなってしまうんですが!）。

～参加者の感想～

- ・スイカを切ったとき、初めての経験で上手に切れるのか不安だったけれど、どうやってスイカを切るのかを質問したので、上手に切れました。その時は嬉しかったです。

- ・行く前に雨がすごく降って嫌な気持ちになったけど止んで良かったです。バーベキューは楽しかったです。肉とソーセージの焼き加減（その他いろいろ）よくわからなくて何をやったらいいか聞くことはできなかったけど、なんとか焼きました。僕はすいかを切ったことがないので今度はスイカを切りたいと思いました。

- ・今年のデイキャンプも、BBQをしたり、お風呂に入ったり楽しかったです。特にBBQでは、初めて焼きそばを食べたので、新たな経験ができて楽しかったです。ただし、予定していたアスレチックはなかったので、残念でした。



プロ野球試合観戦報告



奈良県は、スポーツを「観る」機会を創出することで、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツを始めるきっかけとなるよう「プロスポーツの観戦の機会づくり」に取り組んでいます。

昨年引き続き、プロ野球の観戦ができるよう「京セラドーム大阪」及び「ほっともっとフィールド神戸」共通のプロ野球年間シーズンシートチケットを奈良県福祉医療部障害福祉課よりいただきました。

～参加者の感想～

・令和 7 年 8 月 14 日（木曜）オリックス×楽天戦

息子とは恒例の機会となる野球観戦をさせていただき、いつもありがとうございます。

覇頂の球団は息子の周囲では圧倒的に阪神が多数ですが、息子は断然にオリックスが好きなのは、この機会がきっかけです。

スポーツの領域はボールや攻守が行き来するゴール型、ネット型もありますが、やはり攻守に区切りがあるベースボール型の方が息子にとっては観戦しやすく、毎年楽しみにできると考えます。

当日、電車はどのルートが効率的で、どの店で食事を済ませて等、野球以外の楽しみも持つ事ができています。

またこのような機会がありましたら、ぜひお願いしたいです。ありがとうございました。

・はじめてお盆休みに親子でプロ野球観戦に行ってきました!!

5回に限界がきて、もう帰りたいってな、となって最後まで居れなかったのですが来年も行きたいそうです!貴重な経験できました。ありがとうございました。

・7 月 8 日（火）オリックス VS ソフトバンクの試合を見にいった感想

1 番印象に残ったのは満塁ホームランを初めて生で見たことです。外国人選手の素晴らしい守備とバッティングを見て素敵だと思いました。盗塁した場面も良かったです。

観戦できて良かったです。

～パンジーの仲間紹介～

パンジーの会員小林弘典君の作品が、8 月 31 日の日本テレビ

「24 時間テレビ愛は地球を救う」の番組内で紹介されました!

小林君の作品等、詳細はこちらです。

<https://share.google/8FyJj8sbyxBe2yl8Q>

応援よろしくお願いします!!



パンジー各部活動報告 & 今後の予定

《 運 営 部 》

活 動 報 告

- 5月10日 総会資料、パンジー通信印刷発行
- 5月18日 パンジー総会・全体交流会（あすなら苑）
- 5月21日 ならサポートワークラボ総会（ならサポートワークラボ）
- 6月14日 大庭先生にいろいろ聞いてみよう会（会員のみ）（福祉センター）
- 6月14日 全国LD親の会総会（ベネックス長崎ブリックホール）
- 6月15日 全国LD親の会公開フォーラム（ // ）
- 6月28日 奈良県障害フォーラム（NDF）総会（奈良市ならまちセンター）
- 7月12日 交流会（一般含む）（福祉センター）
- 7月13日 近畿ブロック会議（Zoom）
- 7月31日 令和7年度奈良県発達障害者支援地域協議会
（奈良県総合リハビリテーションセンター）
- 9月14日 勉強会「障害年金について知っておこう」（会員のみ）
講師：あらき社労士事務所 荒木義男先生（福祉センター）



今 後 の 予 定

- 10月11日 パンジー通信印刷・発行（福祉センター）
- 10月11日 大庭先生と話そう会（会員のみ）（福祉センター）
- 10月26日 勉強会「わたしがいなくなったらわが子はどうなるの？後見人について知っておこう」 講師：あかるいみらい準備室代表 山口まゆみ先生
- 11月 8日 交流会（一般含む）（福祉センター）
- 1月 未定 パンジー新年会
- 3月14日 交流会（一般含む）（福祉センター）
- 3月15日 近畿ブロック会議（Zoom）
- 3月22日 役員会議総括、予算（Zoom）
- 4月11日 大庭先生にいろいろ聞いてみよう会（会員のみ）（福祉センター）

《小 中 高 学 部》

活 動 報 告

- 8月7日(木)
- 夏のレクリエーション
- デイキャンプ（生駒山麓公園）

今 後 の 予 定

- 11月6日(木)
- 県教育委員会訪問
- 11月未定
- 秋のレクリエーション

《 ア ド 部 》

活 動 報 告

- 7月 パンジー交流会

今 後 の 予 定

- 12月 行政および奈良教育大訪問

《 ピ ア カ ン 》

活 動 報 告

- 7月 パンジー交流会

今 後 の 予 定

※随時、発達障害者支援センターでいあ
ーからの派遣依頼を受け、ペアレントメ
ンター活動を行ないます。



土曜会各部

土曜会は、特別支援教育士 S V の大庭譲治先生が共に活動するソーシャルスキルトレーニング (S S T) 学習の場です。土曜会活動は、小学生の児童部、中高校生の青年部、18 歳以上の成人部の 3 つの部に分かれて活動しています。

現在は児童部と中高校生が一緒になり、イベントの話し合いやカードやボードゲーム、自分たちが話し合って決めたイベント活動をしています。

成人部は、年に 3 回、幹事になった成人の当事者がお店を予約し、飲み会を開催しています。家族には話せないこと、就労のこと、趣味のことなど、パパボランティアや大庭先生や仲間たちに話せる大人になった人たちの集いです。

児童部・青年部

活 動 報 告

5 月 10 日土曜会活動／福祉パーク
6 月 14 日土曜会活動／福祉センター
7 月 12 日土曜会活動／福祉センター
8 月 7 日レクリエーション／生駒山麓公園
9 月 13 日土曜会活動／福祉センター
10 月 11 日土曜会活動／福祉センター

今 後 の 予 定

11 月 8 日土曜会活動／福祉センター
11 月 レクリエーション／スポッチャ
12 月 13 日クリスマス会／福祉センター
1 月 10 日土曜会活動／福祉センター
2 月 14 日土曜会活動／福祉センター
3 月 14 日土曜会活動／福祉センター
3 月 レクリエーション／未定
4 月 11 日土曜会活動／福祉センター



成人部

活 動 報 告

5 月 17 日土曜日、近鉄二階堂駅 大地のぶた天理店 12 名が参加し大盛況。木村さんが幹事でした。豚肉のしゃぶしゃぶとサラダ・つまみ・デザートとバラエティ食材と飲み放題でお腹いっぱいでした。大庭先生から、全員近況発表をして、楽しい会になったとのことでした。

★★小林弘典さんの「絵」が「8 月 31 日 24 時間テレビ」で紹介されました！！

今 後 の 予 定

次回は、11 月 15 日 (土) に開催します。

幹事は、原田さんです。

さて、どこになるかな！乞うご期待！

パパボウを募集しています!!

